

ごあいさつ

近畿教育オーディオロジー研究協議会 会長
天知 吾郎(兵庫県立神戸聴覚特別支援学校長)

年一度の花月観劇を続けている。ここ数年は難波より祇園に足を向けるようになった。終演後に京都散策が楽しめるからだ。

笑い—誰かの失敗や痛い目を面白がる類いのものでなく、物語性と視覚効果だけで沸かせる。聴覚障害の子どもへの支援に携わって以来の密かな主題だ。「緊張と緩和」の演出。今は亡き天才落語家桂枝雀さんの言葉が頭をよぎる。

一つの問いを立てた。「健聴者と聾者・難聴者は一緒に爆笑できるか」

健聴者の笑いは音声としてのことばだけでなく、そこに埋め込まれたリズムや間さらには情や気などの相乗効果で生まれる。テレビの新喜劇を消音と日本語字幕モードで観てみるとすぐわかる。一方、聾者独特の笑いの存在を知り、その表現の違いに大いなる距離を感じた。問いは揺れた。

オーディオロジーの究極の成果は問いの答えを提示できるか。壁は高く多いことが分

かり始めた。しかしそれを諦めることは日本語の力強さや美しさをも伝えることを断念することにほかならないと思いきや、では補聴機器は文字にならない部分を伝える力あるのか？あったとして伝わった記号としてのことばを言霊として子どもに感じさせることはできるのか？素人の浅知恵は果てしない空回りを始め、袋小路に迷い込んだ…。

ご挨拶が遅れた。平成28年度に引き続き本協議会の会長を仰せつかった。今年が会の発足19年目。人間なら成人式、学校なら周年行事に似た計画が噂されてもよい時期だがその気配はない。むしろ節目の年に向けて、来し方を総括し、行く末を見定める一年とする静かな意気込みだけが充満する。

今年も多彩な講師を招いた講演会や現場の最前線の成果を披露し合う研修会を計画中である。魅力あふれる内容を提示しながら、学校、医療、福祉の協働をさらに進めよう。



一方でどの学問でも専門性が極度に研ぎ澄まされていくと、まるで大地に針を立てるようにその普遍性がおざなりにされることがある。私たちの目指す場所がどこにあるのか時々確認しながら歩んでいきたいものだ。

すべての聾学校を笑い声のこだまする場所にしたい。心からそう願う。そしていつの日か中高等部の遠足を祇園花月→鴨川周辺散策コースにしてみたい。大爆笑のあとは午後の日差しの京都を満喫する。そんな日が訪れるのを夢見て本会の振興に全力を尽くす。それこそ聴覚障害のある子どもへの真摯な献身を続ける会員の皆さまに報いる術と信じて。

今年度の活動計画

平成29年	5月 9日	第1回代表委員会 (大阪府立中央聴覚支援学校)
	6月 上旬	第18回講演会・講習会の案内、機関紙59号発行
	8月 7日	第2回代表委員会 (大阪府立生野聴覚支援学校)
	8月 8日	第18回近畿教育オーディオロジー研究協議会夏の講演会・講習会
	~9日 8日 全日	講習会 (大阪府立生野聴覚支援学校)

9日 午前 講演会 (ホテルアウィーナ大阪)

「聴覚障害児の言語発達

—医療から見た教育への提言—」

講師 福島 邦博 先生(新倉敷耳鼻咽喉科クリニック院長)

午後 講習会 (ホテルアウィーナ大阪)

「視線に関する研究とその活用

—きくためのみる、みるためのみせる—」

講師 中瀬浩一 先生(同志社大学 准教授)

9月 下旬 秋の講演会の案内、機関紙60号発行

11月 3日 秋の講演会 (大阪府社会福祉会館)

「キャリア教育・就労支援について(仮)」

講師 石原 保志 先生(筑波技術大学 副学長)

12月 上旬 冬の学習会の案内、機関紙61号発行

平成30年 1月26日 第3回代表委員会 (和歌山県立和歌山ろう学校)

1月27日 冬の学習会 (和歌山市：和歌山市勤労者総合センター)

「未定」

講師 中川 辰男 先生(横浜国立大学 教授)

3月 下旬 集録19号発行、機関紙62号発行

平成29年度 近畿教育オーディオロジー研究協議会運営組織

事務局役員

- | | | | |
|--------|------------------------------|---------|------------------------|
| ・会長 | 校長会代表 天知 吾郎 (兵庫県立神戸聴覚特別支援学校) | | |
| ・副会長 | 酒井 弘 (京都府立聾学校) | | |
| ・事務局長 | 谷口 信恵 (兵庫県立神戸聴覚特別支援学校) | ・会計 | 服部 泰子 (兵庫県立神戸聴覚特別支援学校) |
| ・事務局次長 | 中道 勝久 (大阪府立生野聴覚支援学校) | ・機関紙 | 今岡 亮一 (奈良県立ろう学校) |
| 〃 | 西尾 竜次郎 (京都府立聾学校) | 〃 | 宮本 伸彦 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校) |
| 〃 | 松川 雅一 (大阪府立堺聴覚支援学校) | ・ホームページ | 水野 遼平 (京都府立聾学校) |
| ・情報保障 | 内門 祐 (和歌山県立和歌山ろう学校) | ・研究 | 木村 純子 (大阪府立中央聴覚支援学校) |

代表委員

(聾学校)

- | | | | |
|-------------------|----------|------------------|----------|
| ・滋賀県立聾話学校 | (中川 智香子) | ・兵庫県立神戸聴覚特別支援学校 | (村上 紀子) |
| ・京都府立聾学校 | (黒中 泰行) | ・兵庫県立姫路聴覚特別支援学校 | (坪田 良一) |
| ・京都府立聾学校舞鶴分校 | (浅井 康弘) | ・兵庫県立こばと聴覚特別支援学校 | (藤原 英典) |
| ・大阪府立生野聴覚支援学校 | (大下 麻由子) | ・兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校 | (池田 美和子) |
| ・大阪府立だいせん聴覚高等支援学校 | (伊藤 理絵) | ・大阪府立中央聴覚支援学校 | (中咲 智香子) |
| ・大阪府立堺聴覚支援学校 | (安達 康貴) | ・和歌山県立和歌山ろう学校 | (羽田野 可奈) |
| ・奈良県立ろう学校 | (酒井 鈴加) | | |

(各府県)

- | | | | |
|------|---------------------|-------|-------------------|
| ・京都府 | (高井 恵美/京都市立二条城北小学校) | ・兵庫県 | (志水 諭美/伊丹市立伊丹小学校) |
| ・大阪府 | (足立 貢 /大阪市立北中道小学校) | ・滋賀県 | (未定) |
| ・奈良県 | (梶村 健吾/奈良市立椿井小学校) | ・和歌山県 | (田上 和弘/有田市立箕島小学校) |

監査

- | | | | |
|--------|-------------|--------|----------------|
| ・保下 栄見 | (大阪市立扇町小学校) | ・上田 智子 | (大阪府立生野聴覚支援学校) |
|--------|-------------|--------|----------------|

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局 事務局長 谷口 信恵

〒655-0013

TEL: 078-709-9301

兵庫県神戸市垂水区福田1-3-1

FAX: 078-709-0371

兵庫県立神戸聴覚特別支援学校内

メール: kinki02062@hotmail.co.jp